

科目名	保育実習指導Ⅱ「保育所」	担当講師	剣持 佐智子
授業形態・単位数	演習 30 時間・1 単位	開講学年	2 学年 前期
評価基準	レポート・課題物の提出と内容（80%） 授業態度・意欲（20%）		
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保育実習の意義と目的を理解し、保育について総合的に学ぶ。 ・ 既習の教科で学んだ理論と実習内容を関連づけ保育実践力を培う。 ・ 保育の計画・実践・評価を踏まえた保育改善について学ぶ。 ・ 保育士の専門性と保育倫理について理解する。 ・ 実習の事前事後指導を通して保育に対する課題や認識を明確にする。 		
回	講義内容	方法	
1	オリエンテーション 自己課題・目標についての話し合い	講義・演習	
2	実習に関わる事前準備と心構え	講義・演習	
3	保育所の役割と機能	講義・演習	
4	保育者の役割	講義・演習	
5	子どもの発達過程と保育実践	講義・演習	
6	保育の表現技術を生かした保育実践	講義・演習	
7	子どもの保育と保護者支援	講義	
8	子育て支援現場での観察・子どもとの触れ合い・遊びの実践	演習	
9	子育て支援現場での観察・実践に基づく意見交換	演習	
10	保育課程・指導計画の理解（指導案の作成）	演習	
11	指導案に基づく保育実践と評価	演習	
12	実習記録の意義と方法	演習	
13	保育士業務と職業倫理について（外部講師より現場の話しを聞く）	講演	
14	保育実習事後指導（実習体験報告会、評価と反省・課題）	講義・演習	
15	自己評価と実習園からの評価に基づく今後の課題の明確化 まとめ	面談・レポート	
テキスト・参考書	保育所保育指針解説（厚生労働省）実習の手引き（プリント配布）		